

林業技術センター
普及班便り
(第38回)

いわての林業人17

一 はじめに

今月の普及班便りでは、平成22年度岩手県地域林業促進活動褒賞事業で表彰された4名の方々をご紹介します。

吉田俊造さん(盛岡市)

○地域のリーダーとして活躍

自ら15ヘクタールのスギ林の造成・管理を行なうかたわら、川目林研クラブの代表として研修会を実施。さらに周辺の農林家へ指導、助言を行なうなど、地域のリーダー的役割を担っています。

○地域の森林整備に尽力

地域住民へ「いわて環境の森整備事業」の積極的な活用を呼び掛け、



吉田 俊造 氏

盛岡市川目地区を中心に約30ヘクタールの掘り起こしを行なうなど、森林の公益的機能の維持・向上に尽力しています。

鈴木廣志さん(遠野市)

○安定的なシイタケ生産を実施

散水施設や防風・被覆資材をいち早く導入し、気象条件に左右されにくい栽培方法を確立。また、しいたけ原木の確保を目的に早池峰椎茸分収林組合を立ち上げ、保育作業を継続的に行なっています。

○地域のシイタケ栽培をけん引

岩手県しいたけ生産技術指導地域リーダーとして、栽培技術を地域の生産者に普及しています。また、新規参入者向けの講習では講師を勤めるとともに、自らの山林や栽培施設を講習会の会場として提供。さらに新規参入者に対して原木を提供するなど、地域のシイタケ生産の振興に



鈴木 廣志 氏

尽力しています。

八幡廣志さん(釜石市)

○地域の間伐推進に貢献

林業相談員(森林組合嘱託)として、森林所有者を巡回し、間伐の重要性や補助制度等について指導するなど、間伐の推進に大きく貢献し、その取り組みは他の模範となっています。

○森林・林業の意欲的な普及啓発

「釜石海と山の自然体験学校」で、小学生等を対象に森林体験学習の指導を行なうなど、森林・林業の普及啓発に意欲的に取り組んでいます。

森を考える会(宮古市)

○森林への理解を進めたい

「一般の方々に、森林の良さ、働き、育つ過程などを知ってもらいたい」との思いを趣旨に、平成11年度に会を設立し、様々な活動を行なってい



八幡 廣志 氏

ます。

○地域イベントを企画立案

一般市民を対象に、代表者(齋藤眞琴氏)の山林をフィールドとして、間伐や枝打ちなどの作業体験を積極的に行なっています。また、森林の総合的利用にも力を入れ、自然観察会、森林セラピーや、障害者を対象としたシイタケ菌体験にも取り組むなど、森林・林業への理解の醸成と、地域林業の振興に大きく貢献しています。



森を考える会

おわりに
受賞された方々におかれましては、おめでとうございます。

林業技術センター普及班

019(698)1337